

2021年2月10日

各 位

当社知多製造所の製造設備の出光興産株式会社への譲渡に関する基本契約締結について

当社（社長：大田 勝幸）は、出光興産株式会社（社長：木藤 俊一、以下「出光興産」）と、当社が運営する知多製造所（所長：安藤 博史、愛知県知多市）の設備譲渡に関する基本契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

当社は、2021年10月を目途に知多製造所の製造機能を停止することを決定した上で、2020年10月26日出光興産と基本覚書を締結し、同製造所の設備譲渡に関する協議を行ってまいりました。今般、パラキシレンをはじめとする石油化学製品の製造設備の譲渡に関して、出光興産と基本的な条件の合意に至りました。

今後は、2022年9月末までの設備譲渡の実行に向けて、製造機能停止から設備譲渡までの工程および譲渡にかかる詳細条件を協議してまいります。

なお、当社として製造機能を停止した後の知多製造所につきましては、これを事業所に再構築し、譲渡実行までの対象製造設備の保全と、その他の残存設備の管理を行います。

当社は、基盤事業である石油製品・石油化学製品事業におけるサプライチェーン全体の競争力強化を図り、安定供給を前提とした最適な生産・供給体制の構築を、スピード感をもって推進してまいります。

以 上

<知多製造所の概要>

| | | |
|------|---|-------------------------|
| 所在地 | : | 愛知県知多市北浜町25番地 |
| 操業開始 | : | 1973年(昭和48年) |
| 所長 | : | 安藤 博史 |
| 従業員 | : | 180名(2021年1月1日現在) |
| 敷地面積 | : | 約130万㎡ |
| 装置構成 | : | 接触改質装置 23,500バレル/日 |
| | | 芳香族回収装置 21,000バレル/日 |
| | | パラキシレン製造装置 400,000トン/年 |
| | | トルエン不均化装置 8,800バレル/日 |
| | | シクロヘキサン製造装置 220,000トン/年 |

<ENEOSの製油所・製造所体制>

● 製油所10拠点

原油処理能力：合計1,868.8千B/D

* 下図の各製油所の数字は2021年2月10日時点の原油処理能力

▲ 製造所2拠点

